



2022年1月31日

各 位

会社名 三菱商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 垣内 威彦
コード番号 8058
本社所在地 東京都千代田区丸の内
2丁目3番1号
問合せ先 広報部 報道チームリーダー
岡本 卓馬 (Tel:03-3210-2171)

**当社子会社(日本食品化工株式会社)の2022年3月期通期決算における
通期個別業績予想の修正に関するお知らせ**

当社連結子会社である日本食品化工株式会社の2022年3月期通期決算における個別業績の予想値につきまして、修正致しましたので、お知らせします。

尚、これによる当社の2022年3月期個別業績及び連結業績に及ぼす影響は軽微です。

(添付)日本食品化工株式会社の開示資料

以上



2022年1月31日

各位

上場会社名 日本食品化工株式会社
 代表者 代表取締役社長 荒川 健
 (コード番号 2892)
 問合せ先責任者 経理部経理課長 中村 圭吾
 (TEL 0545-52-3181)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月30日に公表した2022年3月期の通期業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,000	900	1,200	900	182.97
今回修正予想(B)	50,500	1,400	1,700	1,250	254.13
増減額(B-A)	1,500	500	500	350	
増減率(%)	3.1	55.6	41.7	38.9	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	45,060	1,518	1,673	1,229	250.03

修正の理由

当第3四半期累計期間(2021年4月1日から2021年12月31日まで)の業績の状況等を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の予想を上記の通り修正いたします。

売上高は、原料とうもろこし及び原油相場高騰による製造費用上昇を背景とした製品価格の適正化を進めていることに加え、穀物価格上昇を受けた副産物部門の販売価格の上昇も見込まれることから、増収となる見込みです。利益面は、第4四半期において、水島工場の定期補修工事があることに加え、原料及び燃料といった製造費用の増加も見込まれることから、利益の減少が予想されるものの、各利益とも2021年4月30日発表の予想数値を上回る見込みです。

以上のことから通期業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに、前回予想を上回る見込みです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年4月30日発表)	—	—	—	65.00	65.00
今回修正予想	—	—	—	90.00	90.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	—	—	85.00	85.00

修正の理由

期末配当につきましては、上記の通り通期業績予想を上方修正することに伴い、1株当たり90円00銭に修正いたします。

※上記の予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上